

もくじ

えび人 vol.01	02	情報	09
今号の表紙	03	ホール・ギャラリー	12
HUGHUG子育て	04	相談	13
2月16日～3月15日は 確定申告期間です	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ
 2017対象

市外局番…省略しているものはすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな



きれいにかけるように、がんばりました
 東柏ヶ谷小学校 秋山真結さん(10歳)

写真

タイトル：仲いいね(メジロ)
 撮影場所：国分寺台
 撮影者：国分寺台在住
 二歩宗俊さん



編集雑記

15日号も全面カラーになりました。1日号のテーマ「海老名を知ってもらう広報」に対して、15日号は「市と市民のコミュニケーション広報」として、タイトルロゴに市内小学生の、表紙写真に市民撮影の作品を取り入れ構成しています。巻頭は、「海老名の元気を支えてくれている人たちの連載「えび人」を。皆さんと一緒に作る気持ちで、より身近な広報誌を目指します。今後ともご協力をお願いします！(M)



15日号の巻頭は地域で活躍する市民を紹介する「えび人」を掲載します



笑顔があふれる「中央」にしたい



◀この日のメインイベントは「千支にちなんだ」犬のペーパークラフト作り。互いの力作を見比べては笑顔がこぼれます



中央サロンの会場、中央三丁目自治会集会所。毎回20人前後の人が集まります



中央地区(中央一〜三丁目)には、地域住民を対象に地区社協(社会福祉協議会)・自治会・民生委員・ボランティアが連携して行う、月に一度の「中央サロン」があります。3年前の立ち上げから中心的な活動をしてきた米山さんは、「中央は買い物しやすく駅や病院、市役所も近い。生活しやすい地域ですが、集合住宅と商業施設が多く、隣近所との交流が難しいところもあります。自治会の皆さんとも協力して、顔が見える地域づくりを目標に始めました」と教えてくれました。

サロンの3本柱は、「健康」「歌」「会話を楽しむ」。この日は米山さんのインフルエンザ予防の話と健康体操から始まりました。「皆さんと一緒に体を動かしたり歌ったりすると、心も体も温まり素敵な笑顔になれます。サロンを通じてあいさつが自然にできる関係を大切にしたいです」。さきほどまでの真剣な表情がぱつと華やかにほころび、米山さんの視線の先には、和やかに交流を楽しみ参加者たちの笑顔があふれていました。

今月のえび人

中央サロン
 米山珠枝さん
 (中央在住・56歳)

サロンのキャッチコピーは、「気軽に立ち寄って楽しくおしゃべりできる場所」。現職の看護師。仕事をしながら民生委員として活動中。